# 【TS-FIELD for WIN】バージョンアップのお知らせ（2024年2月1日版/Ver.2106）

株式会社ピースネット
https://www.peacenet.co.jp/

## シリーズ全体

〔 1 〕「3次元出来形観測オプション」を追加。※ご利用には「 TS-FIELD for WIN 」本体と「 3次元出来形観測オプション」の購入が必要です。

**「面管理」を目的とした簡易 3 次元設計データ作成および各種誘導・観測機能が利用可能**

国土交通省「i-Construction」では、適用工種・適用範囲の見直しと施工規模に応じた計測方法等の策定が継続的に行われています。
「土工編」「舗装工編」等の各編・工種によって一般的に断面管理で用いる単点計測技術を、
多点計測技術（面管理の場合）として用いることが可能です。

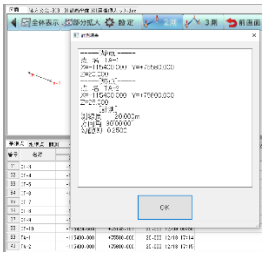
例①「土工編」の場合　TS(ノンプリズム方式)／TS 等光波方式／RTK-GNSS

例②「舗装工編」の場合　TS(ノンプリズム方式)／TS 等光波方式

この場合、他の多点計測技術に比べて各計測密度が緩和されていることや、
従来の測量機器での対応が可能であり、比較的容易な計測手法と考えられます。
また、丁張が存在しない任意箇所の観測で、施工途中の仕上がり程度の確認を行うことが可能です。

## 基本観測（TS基本観測/RTK基本観測）

〔 1 〕2点の点間距離と高低差から求めた勾配の結果が単位と一致していない現象を修正。



〔 2 〕DXF・DWG 図面を開いた際に引き出し線の折れ線の頂点座標がずれる場合がある現象を修正。

〔 3 〕DXF・DWG で保存すると単線の図形がレイヤ設定の線種に変わる場合がある現象を修正。

〔 4 〕DWG 図面を開くと文字幅 0 で表示される場合がある現象を修正。

〔 5 〕DXF・DWG 保存で循環参照 Block 図形を生成してしまう現象を修正。

〔 6 〕土木測量で作成した河川縦断のバックアップデータを取り込むと、
縦断中間点センターの高さが土木測量の縦断センター計画高さと合わない場合がある現象を修正。

## TS出来形

今回はありません。

## TS出来形データ確認Viewer

今回はありません。